

三重県

一般国道167号磯部バイパス

恵利原五知トンネル 貫通

三重県が建設を進めている一般国道167号磯部バイパスの「恵利原五知トンネル(仮称)」が、無事故無災害で貫通した。伊勢神宮や志摩の美しい海をはじめとする資源が豊富な「伊勢志摩」地域に位置する同路線は、地域住民の生活・経済活動を支えるだけでなく、観光振興・さらには緊急輸送道路、すなわち「命の道」としての重要な役割を担い、整備効果は絶大だ。施工は前田・稲葉・磯部JVが担当。2024年2月の完成を目指す。



衆院議員

鈴木 英敬

関係者に敬意・感謝

一見勝之知事をはじめとする三重県の皆様、国土交通省の皆様、橋爪政吉市長をはじめとする志摩市の皆様、鳥羽市、伊勢市、南伊勢町の皆様、前田・稲葉・磯部JVの皆様をはじめとする施工に携わっておられる方々、そして何よりご協力を頂いたこの地域の地権者の皆様、多くの皆様のご協力により貫通を迎えましたこと、心から敬意と感謝と御祝いを申し上げます。

この貫通により、一日も早い供用が期待されるわけですが、この伊勢、鳥羽、志摩、南伊勢の一体的な観光、誘客に向けた取り組みが非常に盛んに機運が高まっております。観光の高付加価値のための予算をこの関係自治体で約80億円の予算が割かれ、コロナ後の観光再生に向けて機運が高まり、準備も進んでいます。伊勢・志摩地域をしっかりとつなぐ道路として、この道路の意義は極めて高く、トンネルの貫通は時期を得たものと思っております。

地元の皆様におかれましては、このトンネルの貫通、後のこのバイパスの開通によって、これを活用し、地域の活性化に向けて取り組んでいただくことを心より期待しております。

元々このバイパスにつきましては、現在の一般国道167号が津波などの災害で浸水してしまう危険があることや、生活道路としての渋滞もありますので、バイパス建設となりました。災害への備えということでも大変重要な道路になってまいりますし、残りの部分を整備することにより、例えば伊勢赤十字病院に行く時間が短縮され、まさに命の道となってくると思っております。一日も早い供用をお願いする次第です。

(貫通式から抜粋)

謝辞・施工者を代表して



前田建設工業株式会社
常務執行役員中部支店長
榎農 泰嘉

無事故無災害で完成へ

貫通式を執り行うことができましたのも、地元の皆様の多大なるご理解をいただいたこと、この場にご臨席を賜りました皆様に非常に温かいご支援、ご指導をいただきましたことに尽きます。ありがとうございます。

このトンネルは2021(令和3年)初めに掘削を開始しました。抗口直上などに民家がある関係で振動対策に特段留意してまいりました。施工から約2年半かけて延長1823mの掘削に当たってまいりました。この地域の利便性の向上と活性化、地域の安全・安心のための重要な役割を果たしますこのトンネル工事に携わられたのはたいへん栄誉であり、一方で大きな使命感を持って取り組んでまいりました。そして本日、無事故で貫通式を迎えることができました。

貫通式という大きな節目を迎えましたが、我々共同企業体の仕事は続いてまいります。最後まで気を引き締め、高品質で長く安全に使っていただくトンネルを無事故無災害で完成させるため、施工者一丸となって取り組んでまいります。

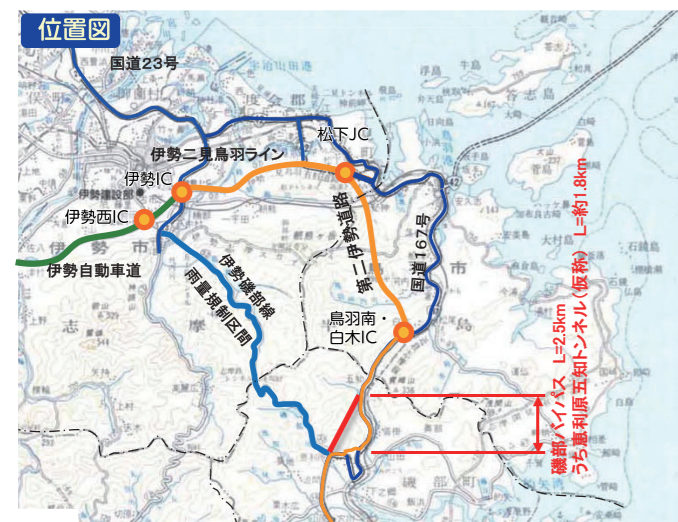


Table with 2 columns: Item and Details. Includes project name, location, length, and completion date.



一般国道167号恵利原五知トンネル(仮称) 貫通発破点火場所

施工/前田・稲葉・磯部JV



鏡開き



樽御輿担ぎ入れ



施工関係者で記念撮影



磯部太鼓演奏

同BPPの開通は、産業や観光、文化、社会経済活動の振興に大きく貢献することが期待されている。

防災、観光など整備効果は絶大

同BPPの開通は、産業や観光、文化、社会経済活動の振興に大きく貢献することが期待されている。同BPPの開通は、産業や観光、文化、社会経済活動の振興に大きく貢献することが期待されている。

同BPPの開通は、産業や観光、文化、社会経済活動の振興に大きく貢献することが期待されている。

同BPPの開通は、産業や観光、文化、社会経済活動の振興に大きく貢献することが期待されている。

地域をつなぐ「命の道」



三重県知事

一見 勝之

一日も早い供用目指して

この工事にご理解とご協力をいただきました恵利原地区の皆様、五知地区の皆様、本当にありがとうございます。おかげで貫通することができました。さらに地元自治体の志摩市、鳥羽市、伊勢市、南伊勢町の皆様にご協力を賜りました。本当にありがとうございます。

加えて前田建設工業様、稲葉建設様、磯部建設工業様、現場で汗水を垂らして働きのトンネルを貫通していただいた多くの施工者の皆様により御礼申し上げます。また、この工事を国庫補助事業として支えていただきました国土交通省の皆様、ご支援を頂戴しております国会議員の皆様にも心より御礼申し上げます。

(この地域における重要な幹線道路の一つ)の主要地方道伊勢磯部線は私が小学生のころ父の車に乗せてもらい通ったことがあります。気持ち悪くなった経験がございます。それほど線形が良くなかったということです。昨今では大雨が降りますと雨量規制で通れません。

以前、私が国土交通省で大臣秘書官をしていました時、「道路国会」というものがありました。そこで、命の道として、この一般国道167号を一日も早く完成させてほしい旨の国会質問を受けたのが、当時お仕えしておりました冬柴鐵三国土交通大臣でした。お亡くなりになりましたが、来ておられたなら、どんなに喜んでおられたかと思います。

三重県といましては、一日も早い供用を目指しております。現在のところ、令和6年度の供用開始ですが、皆様のために建設事業者の皆様とともに汗を流して頑張っていくことをお誓い申し上げます。



志摩市長

橋爪 政吉

地元の思いが形に

一見勝之知事をはじめとする三重県の皆様には大変ご尽力をいただき、地域の思いを形にさせていただいております。前田・稲葉・磯部JVの皆様にも技術の水位を集結させ、安全に工事を運んでいただきましたことを心から感謝を申し上げます。また、何を申し上げても地元の皆様のご理解がなければ、こういった形になることはありません。心から感謝を申し上げます。

一般国道167号の道、トンネルは命の道、まさに志摩市民の命を助ける道であります。救急搬送では5分早く、伊勢の救急病院に到達します。5分で助かる命がどれだけあるか、志摩市にとっては本当に大切な時間であると思っております。観光の道におきましてもこの一般国道167号を使って伊勢から鳥羽経由で志摩に入る、また志摩を周遊していただくから一般国道260号を使って南伊勢町に入っていく、こういった一日でも長い滞在期間を提供することが、我々三重県南部エリアには大変重要な観光の一つのあり方だと思っております。

このトンネルが貫通したことによって、改めて大切な経済効果が生まれてくると思っております。

南海トラフ地震の被害想定ですが、三重県内では志摩市が最大であります。この一般国道167号が出来上がることによって、いかに災害の救助をしていただけるか、いかに支援が入るかということも、志摩市の皆様が安心してこの地域で住まうことができる一つの大きな要素になると考えます。この貫通をスタートとし、これから先の五知・白木の方まで開通してストレスのない一般国道167号になり、そして広域的に我々がそれぞれの事業を進められることを目指して取り組んでまいります。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

(貫通式から抜粋)



抗口の状況(7月1日現在)



制御発破を駆使

前田・稲葉・磯部特定建設工事共同企業体

前田建設工業株式会社

中部支店 名古屋市中区栄5-25-25 電話 052(251)6251



稲葉建設株式会社

三重県会郡南伊勢町村山1111-1 電話 0596(76)0393



磯部建設工業株式会社

三重県志摩市磯部町迫間72 電話 0599(55)0066